

拠出金名:国際農業開発基金拠出金

国際機関等名	国際農業開発基金 (英文名称・略称) International Fund for Agricultural Development (IFAD)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省国際協力局地球規模課題総括課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成21年度	3,187,650	30,000		1米ドル = 106.2550円	100
平成20年度	-	-		-	-
平成19年度	1,817,859	16,500		1米ドル = 110.1733円	100
当該拠出金の目的・用途等		農村開発等			
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (第7次増資までの累計)(注)				国際機関等の財政 (2009年度決算)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率 (%)	当該年度の収入 409,169千米ドル 当該年度の支出 514,301千米ドル 次年度への繰越欠損 105,132千米ドル	
1位	米国	687,700	14.7	会計検査機関名 Pricewaterhouse Coopers	
2位	サウジアラビア	389,778	8.4		
3位	ドイツ	322,463	6.9		
4位	日本	312,747	6.7		
5位	オランダ	232,016	5.0		
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
IFADは、開発途上国の地方部において、コミュニティベースのプロジェクトやマイクロ・クレジットの供与等草の根レベルの貧困削減のための活動を行っている点に独自性と比較優位があり、我が国が外交政策の柱の一つとしている人間の安全保障を推進する上でも今後一層重要な役割を果たしうる。IFADは従来からDAC等において援助効率の高さについて高い評価を受けているが、2010年に大村副総裁が就任して以来、組織の改革を積極的に進めており、より現場に人員をシフトした体制で効果を高める努力を行っている。					
邦人職員数 うち幹部以上	4 人 うち 2 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		459 人 0.8 %	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
副総裁 財務官		大村 由紀子 城谷 宗彦		2009年12月選出、2010年2月就任。	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
邦人職員の採用等について機会を捉えて働きかけを実施。					

(注)2009年3月現在